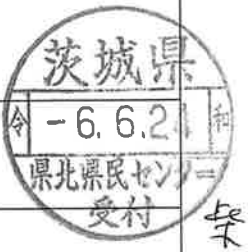


（第 1 面）

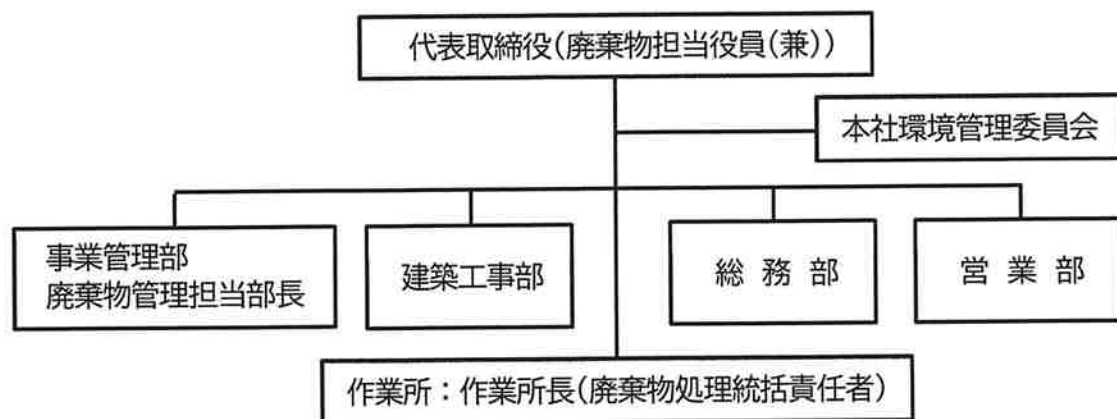
産業廃棄物処理計画書	
令和 6 年 6 月 2 4 日	
茨城県知事	殿
提出者	
住 所 東大阪市高井田本通 2 丁目 2 番 28 号	
氏 名 西原産業株式会社	
代表取締役 西原 清信	
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）	
電話番号 0 6 - 6 8 6 2 - 2 0 7 1	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第 9 項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	西原産業株式会社（J X 金属株式会社様 日立事業所構内）
事業場の所在地	茨城県日立市宮田町 3 4 5 3 番地
計画期間	令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 3 1 日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	職別工事業
② 事業の規模	元請完成工事高 5 億 2 千万円（前年度実績）
③ 従業員数	2 0 人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	【廃油】 → 焼却 → 再生利用 【廃プラ類・木くず・ガラス陶磁器くず・コンクリートがら・混合廃棄物】 → 破碎 → 再生利用 【グラスウール】 → 破碎・圧縮 → 埋立 【石膏ボード・がれき類】 → 破碎 → 埋立 【がれき類・ばいじん・石綿含有廃棄物（がれき類・ガラス陶磁器くず）】 → 埋立



（日本工業規格 A 列 4 番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙1のとおり	
	排出量	t	t
	（これまでに実施した取組） 発生量の抑制、減量化、循環利用の推進等の趣旨を作業員対して周知し、廃棄物の減量化を推進してきました。		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙1のとおり	
	排出量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 目標の設定 ・法令、規則を遵守し廃棄物の処理責任者が自らにあることを認識し、作業員に対しても周知し主体的取り組みを促進する ・発生量の抑制、減量化、循環利用の推進で廃棄物の削減へとつなげる		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） RC・廃プラ類・木くず・ガラス・がれき類等 ・建設リサイクル法及びその基本方針に基づき分別解体を実施し分別を徹底し、再生利用を推進する
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） RC・廃プラ類・木くず・ガラス・がれき類等 ・建設リサイクル法及びその基本方針に基づき分別解体を実施し分別を徹底し、再生利用を推進する

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙2のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	徹底した分別作業		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙2のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・法令、規則を遵守し廃棄物の処理責任者が自らにあることを認識し、作業員に対しても周知し主体的取り組みを促進する ・発生量の抑制、減量化、循環利用の推進で廃棄物の削減へとつなげる		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が 1,000 トン以上の事業場ごとに 1 枚作成すること。
- 2 当該年度の 6 月 30 日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第 6 条の 11 第 2 号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 15 条の 3 の 3 第 1 項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が 3 以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 令和5年度 ）実績】						
	産業廃棄物の種類	廃油	廃プラ類	木くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	グラスウール	石膏ボード
	排 出 量	0.18 t	18.56 t	2.40 t	4.81 t	30.45 t	0.67 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	コンクリートがら	ばいじん	混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	
						ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	がれき類
	排 出 量	256.09 t	1590.19 t	63.00 t	4.36 t	14.00 t	8.88 t

②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	廃プラ類	木くず	石膏ボード	がれき類	コンクリートがら
	排 出 量	30.00 t	5.00 t	3.00 t	30.00 t	300.00 t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 令和5年度 ）実績】						
	産業廃棄物の種類	廃油	廃プラ類	木くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	グラスウール	石膏ボード
	全処理委託量	0.18 t	18.56 t	2.40 t	4.81 t	30.45 t	0.67 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.18 t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	18.56 t	2.40 t	3.25 t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.18 t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	がれき類	コンクリートがら	ばいじん	混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	
						ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	がれき類
	全処理委託量	256.09 t	1590.19 t	63.00 t	4.36 t	14.00 t	8.88 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	1590.19 t	t	4.36 t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t

②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	廃プラ類	木くず	石膏ボード	がれき類	コンクリートがら
	全処理委託量	30.00 t	5.00 t	3.00 t	30.00 t	300.00 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	300.00 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t